

# 「名音小学校のしめ縄づくりの取組」

## 1 学校名

大和村立名音小学校

## 2 学年・人数

全校児童17名（2～6年生）

## 3 日時・場所

### (1) 作成日時・場所

令和3年10月9日（土）名音小学校体育館

### (2) 発表の日時・場所

令和3年11月7日（日）学習発表会で展示 名音小学校体育館

## 4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能，伝統行事について

### (1) 名称

しめ縄づくり（しめなわづくり）

### (2) 由来

旧暦の九月九日に行われる伝統行事「クガツクンチ」は、一年間の無病息災を感謝し、今後1年間の幸運を祈る「願立て願直し」の日である。その祭事は名音集落内にある寺で行われる。その際に使用するしめ縄を毎年、名音の青壮年団が中心となってなっている。その取組を次の世代に引き継ぐために今年度から学校でも取り組むことにした。

### (3) 準備など

しめ縄に使う材料である藁は名音の宮司さんをお願いし、龍郷町の秋名落から取り寄せていただいた。指導者は全家庭に参加希望の用紙を配布し、保護者をお願いをした。当日は昨年度携帯電話で録画してあった作成動画を見せてくださったり、児童に積極的に教えてくださったりした。

## 5 地域との連携

今年度は新型コロナウイルスの影響で参加できなかったが、例年はクガツクンチの祭事を児童・教職員共に見学をさせてもらっている。名音集落に古くから伝わる伝統行事を実際に見たり感じたりすることができ、児童にとってたいへん意義ある体験となっている。

また、青少年団が中心となって行われる縄をなう作業には教職員も参加し、地域との交流を深めるよい機会となっている。

## 6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

(1) 活動前に、完成した縄を見せた。

(2) 昨年度の祭事の写真を見せ、イメージをわかせた。

(3) 学習発表会ではブースを設置し、活動している際の写真や完成した縄を示した。

(4) 児童が作ったしめ縄を学校の正月飾りでも使い、成就感を味わわせた。

## 7 取組の様子

### 【しめ縄づくりの様子】



### 【学習発表会での展示の様子】



## 8 参加児童・保護者・保存会・教員等の感想・意見

### <参加児童>

- 地域の人たちに教えてもらって縄がなえてよかった。

### <保護者>

- しめ縄が展示されており、伝統を受け継いでいてよかった。

### <教員>

- 地域の方々に教えていただき、子供たちも今度は自分が後輩に教えたいという気持ちを持つことができた。
- なかなかできない体験で、大変有意義だった。しめ縄づくりの後に草で縄をなっている児童もいた。
- 子供たちは、自分たちがなったしめ縄が正月飾りとして学校の玄関にも飾られ、喜んでいた。